

仙台市のエイズ・性感染症情報



HIV・エイズ

HIV・エイズってなに？

HIVとは、「ヒト免疫不全ウイルス」のこと、白血球などに感染して免疫力を徐々に破壊し、エイズという病気を引き起こします。

エイズとは、「後天性免疫不全症候群」のこと、免疫の働きが低下することによって起こるいろいろな症状の集まりを意味します。

どうやって感染するの？

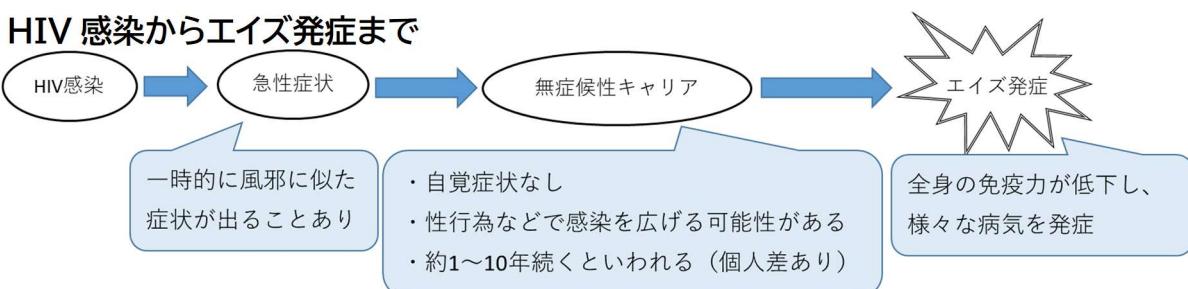
感染経路は主に3つ。①性行為による感染、②血液を介しての感染、③母親から赤ちゃんへの母子感染です。HIVは、血液、精液、膣分泌液、母乳に含まれます。これらが、性器や肛門、口などの粘膜や傷口を通じて感染します。

HIVの感染力は弱いため、性行為以外の日常生活で感染することはまずありません。

感染を知るにはどうしたらいいの？

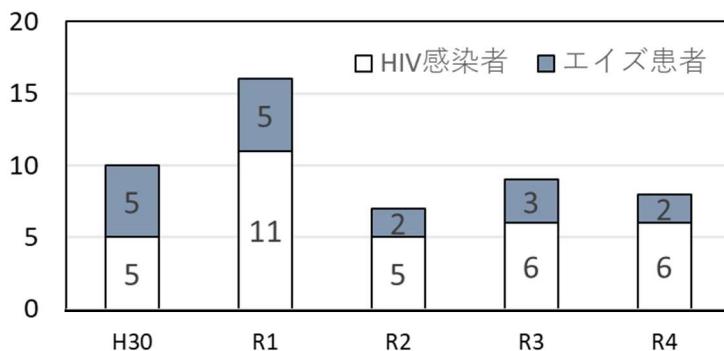
血液検査でわかります。全国の保健所で、無料・匿名で受けられます。仙台市では、AER(アエル)などで検査を実施しています。

詳しくはWebで [エイズ検査 仙台市](#)

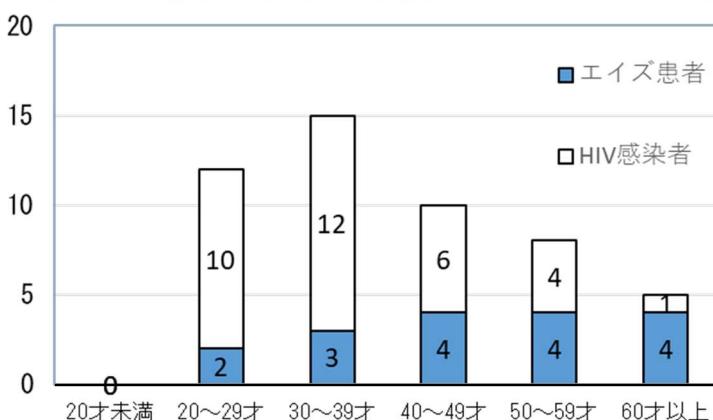


仙台市のHIV・エイズ発生動向（感染症対策室調べ）

① HIV感染者とエイズ患者報告数(件)

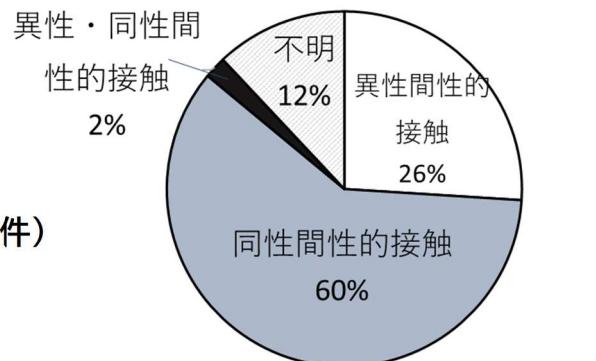


② 診断時の年代別報告数(H30～R4年累計)(件)



③ 感染経路について

推定感染原因内訳(H30～R4年累計)



感染原因のほとんどが性的接觸。
過去には10代で感染した事例も！

裏面の性感染症の発生状況もご覧ください

性感染症

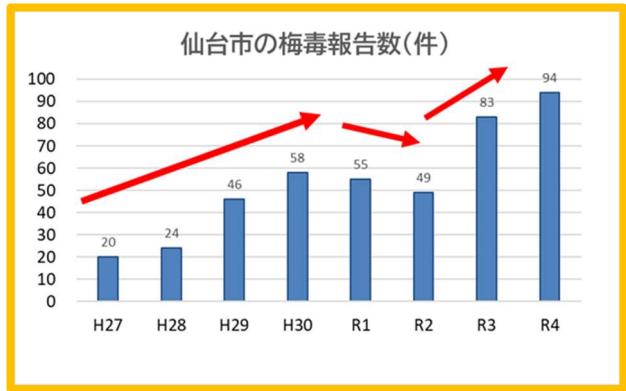
性感染症(STI・STD)ってなに?

性行為によって感染する病気の総称で、誰でも感染する可能性のある身近な病気です。性感染症に感染しているとHIVに感染しやすくなりますので、早期発見・早期治療が大切です。

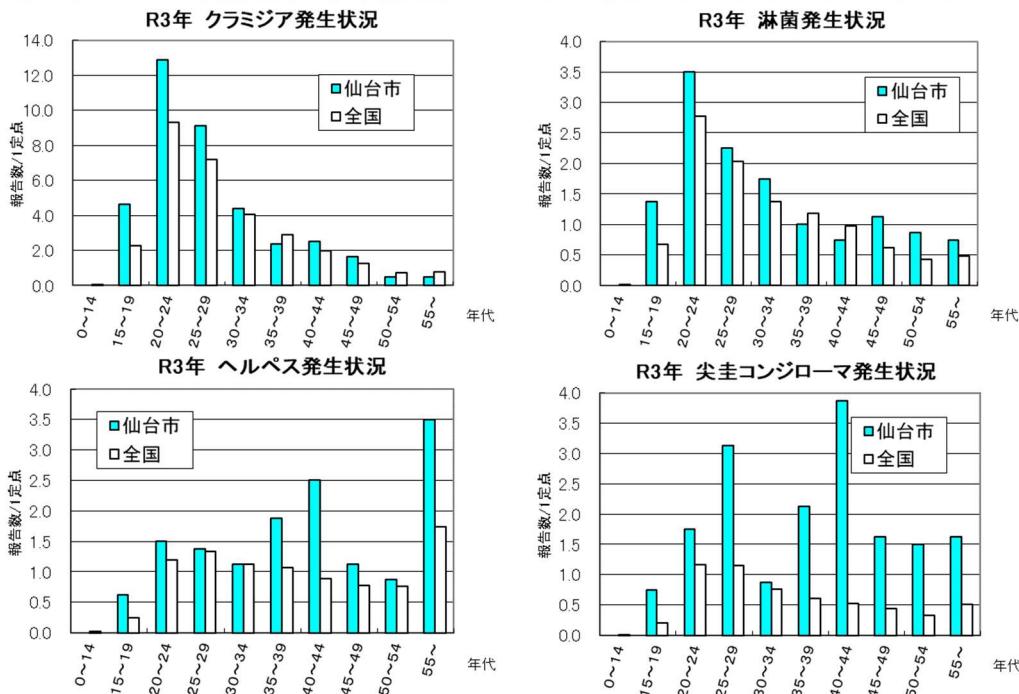
仙台市の性感染症発生動向

梅毒は全数報告の感染症です。全国・仙台市ともに梅毒の感染報告が急増しており、令和4年は94件報告と、過去最多となっています。

性器クラミジア感染症・性器ヘルペスウイルス感染症・尖圭コンジローマ・淋菌感染症は、定点医療機関からの報告数です。年齢にもよりますが、仙台市は定点あたりの平均報告数が、全国平均を上回ることが多い状況です。



性感染症 年齢階級別報告数(定点あたり報告数) (仙台市, R3年)



主な性感染症の症状

病名	主な症状	
	男性	女性
性器クラミジア	尿道炎、排尿痛、分泌物等	自覚症状が少ない。軽い下腹部痛、性交痛等
淋病	尿道炎、排尿痛、分泌物等	自覚症状が少ない。おりもの増加・子宮頸管炎・排尿痛等
性器ヘルペス	性器に複数の小さな水疱が出る。数日後に破れ、痛みを伴う潰瘍になる。排尿困難や発熱を伴うことがある。	
尖圭コンジローマ	性器・肛門周囲にイボができ、カリフラワー状になる。	
梅毒	感染後約3週間で、感染部位に大豆くらいの赤くて硬い痛みのないしこりができる。	
B型肝炎	全身倦怠感、食欲不振、黄疸などの症状があることがある。無症状の場合も多い。	

感染を知るには?

「もしかしたら…」と思う症状などがある場合は早めに医療機関を受診しましょう。仙台市では無料・匿名のHIV・梅毒等の検査を実施しています。

詳しくはWebで [エイズ検査 仙台市](#) [検索](#)



令和5年11月 仙台市感染症対策室作成